

自治会長アンケート結果概要

実施期間 令和7年6月27日（金）～7月28日（月）
実施方法 広報7月1日号と合わせて自治会長に配布
送付自治会長数 242自治会長
回答自治会長数 188自治会長（回収率77.6%）

1. 自治会長の属性等

【年代】



- ・自治会長の年代は、60歳代と70歳代がほぼ同数で、合わせて全体の半分以上を占めています。

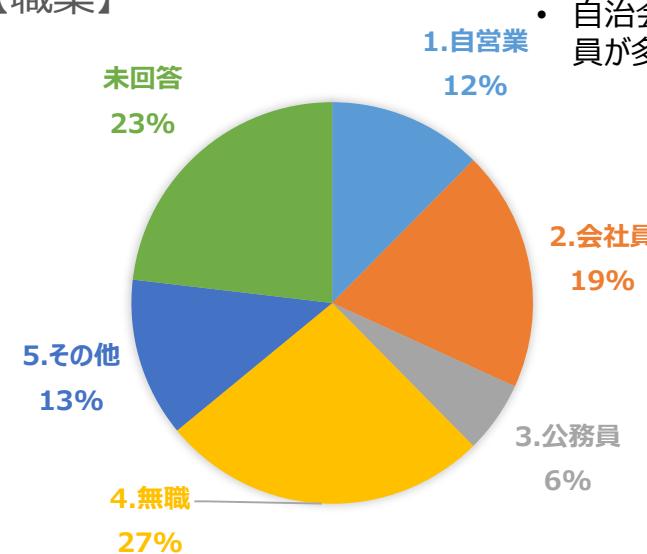
・一方で、50歳代以下の年代は16%となっています。

【性別】



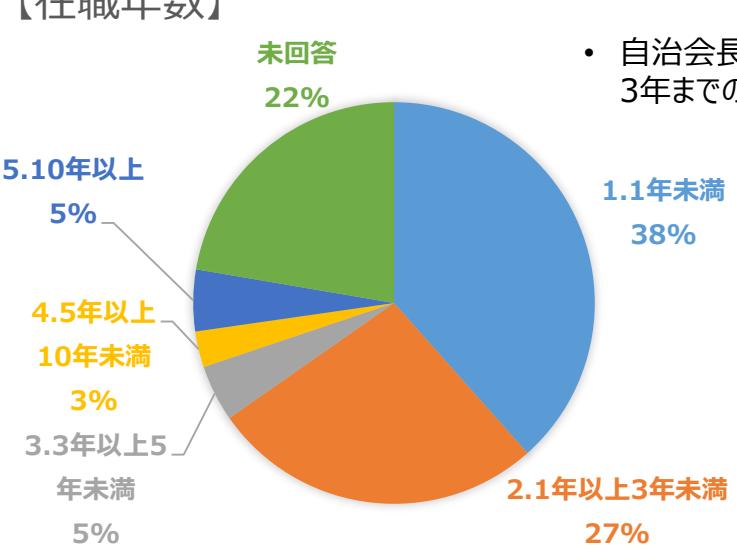
- ・自治会長の性別は、男性が7割以上を占めています。

【職業】



- ・自治会長の職業は、無職が最多く、次いで会社員が多くなっています。

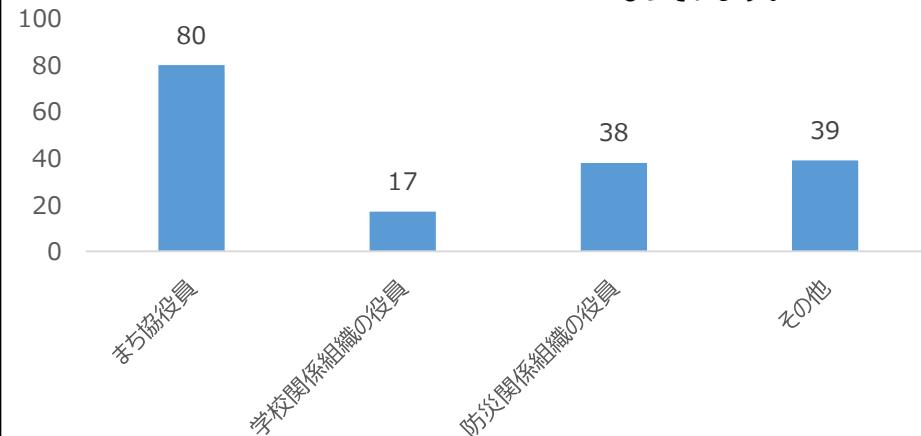
【在職年数】



- ・自治会長の在職年数は、1年未満が最多く、3年までの人と合わせて6割以上を占めています。

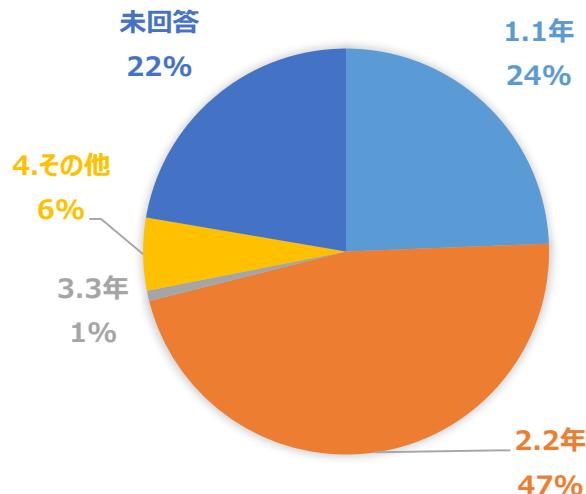
2. 自治会の規定等

【自治会長以外の職】



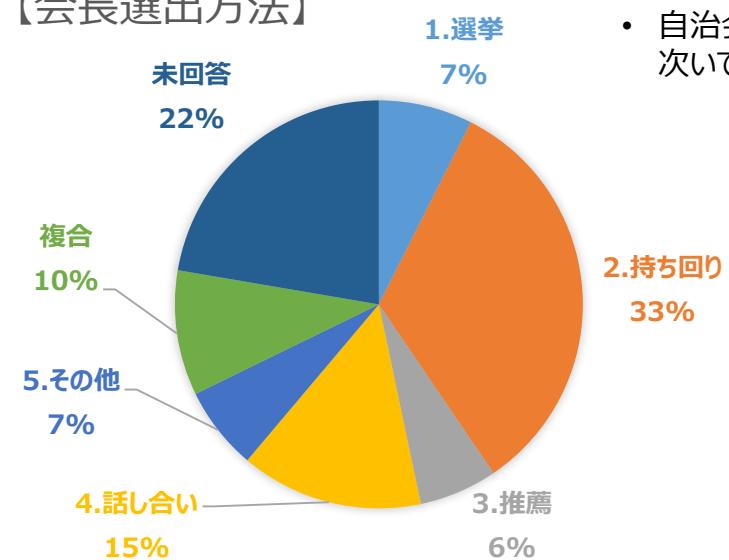
- 自治会長以外に務めている職は、まち協役員が最も多く、次いで防災関係組織の役員が多くなっています。

【会長任期】



- 自治会長の任期は、2年が最も多く約半数を占めています。

【会長選出方法】



- 自治会長の選出方法は、持ち回りが最も多く、次いで話し合いが多くなっています。

2. 自治会の規定等

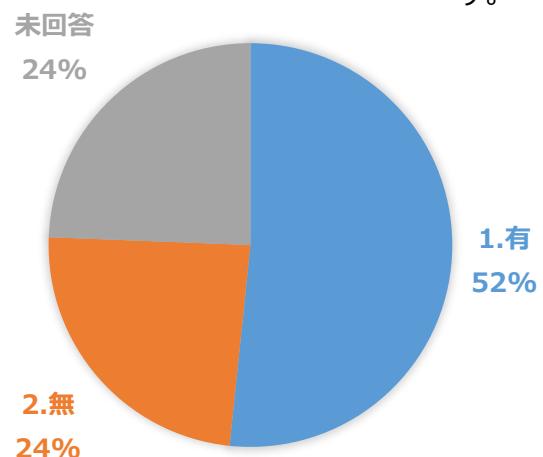
【自治会加入世帯数】

最大 930世帯

最小 3世帯

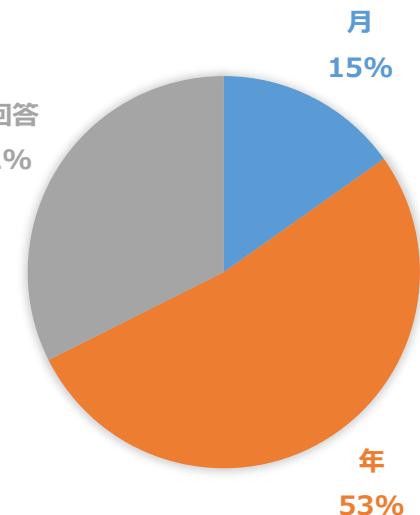
- ・自治会加入世帯数は、最大930世帯、最小3世帯と自治会によって大きな差があります。

【役員報酬】



- ・自治会の役員報酬は、報酬有が半数以上を占めています。

【会費】

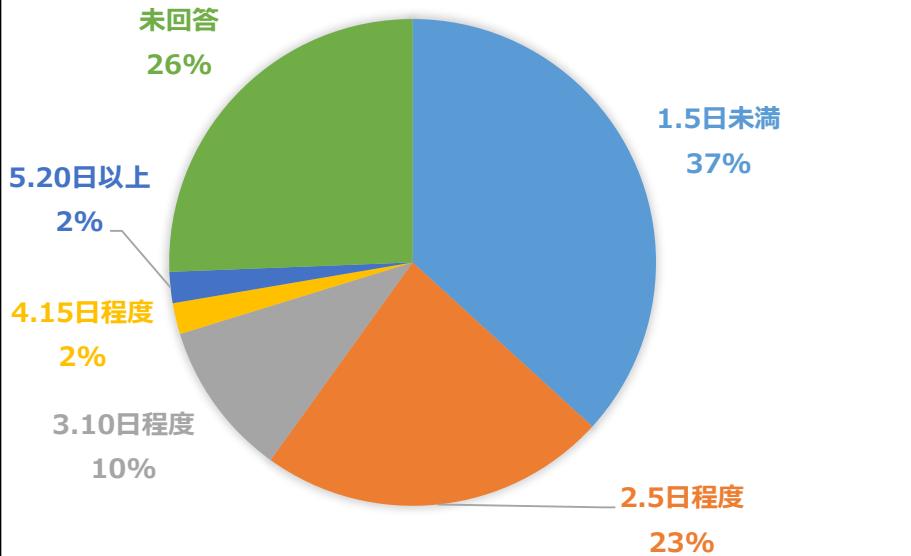


- ・自治会の会費は、年額での徴収が最も多くなっています。
- ・年額の最大は25,000円、最小は500円となっています。
- ・月額の最大は6,000円、最小は300円となっています。

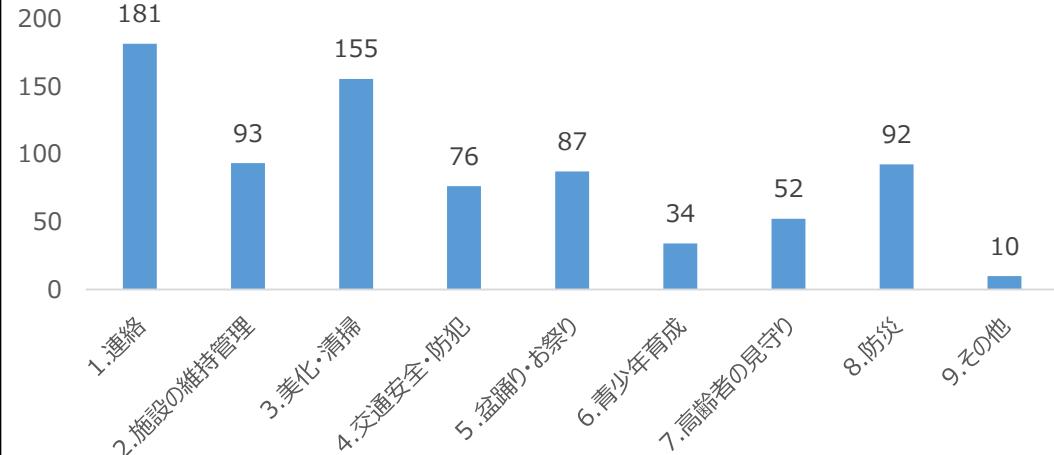
【自治会長事務手数料の取扱い】

- 1.自治会長口座支給、自治会長活動費：86自治会
 - 2.自治会長口座支給、役員手当など自治会活動費：19自治会
(内、2自治会は、「その他」に記入された内容から推測し該当すると思われるものを追加で計数)
 - 3.自治会の口座支給、役員手当など自治会活動費：56自治会
(内、3自治会は、「その他」に記入された内容から推測し該当すると思われるものを追加で計数)
- ・自治会長事務手数料の取扱いは、自治会長口座への支給が最も多くなっています。一方で、その用途としては、「自治会長活動費」としている例と「役員手当など自治会活動費」としている例の数に大きな差は見られません。

3.従事日数

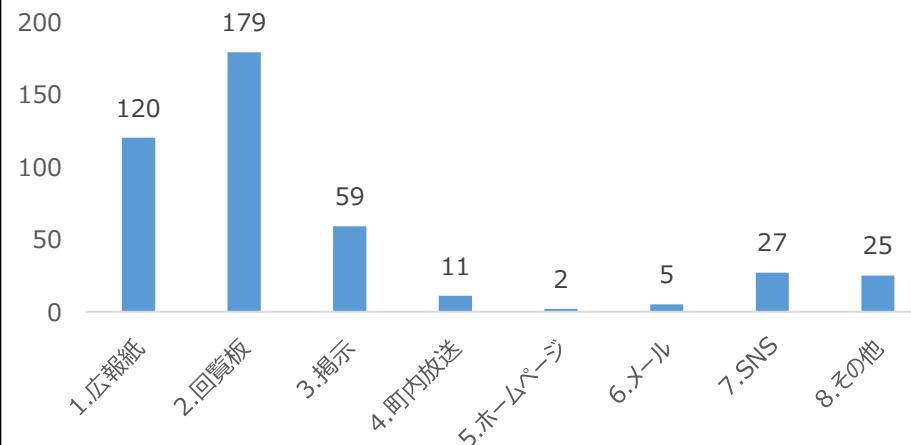


4. 自治会の活動



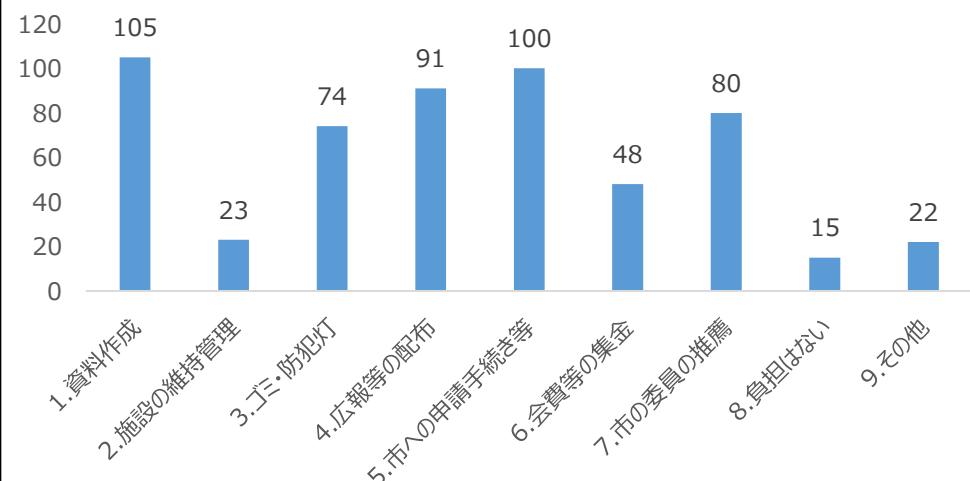
- 自治会の活動は、「住民相互の連絡」と「美化・清掃」が特に多く、次いで「施設の維持管理」や「防災」が多くなっています。

5. 情報発信



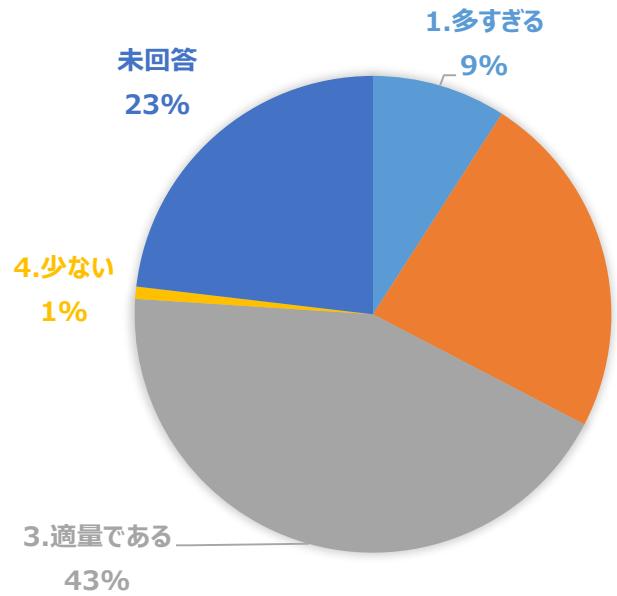
- 自治会の情報発信は、広報紙と回覧が大部分を占めています。一方、SNSも一定数活用されています。

6. 業務の負担



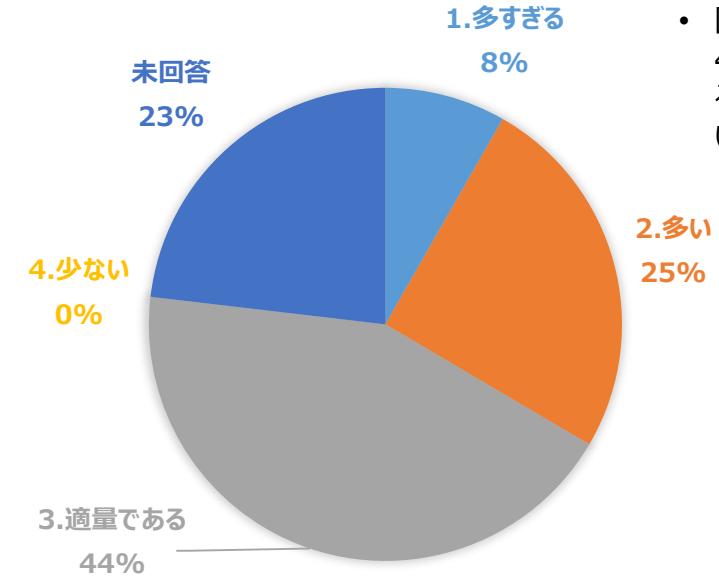
- 自治会業務の負担は、「会議等の資料作成」、「市への申請手続き等」、「広報紙等の配布」が多く、ほぼ同数となっています。

7. 配布物等の量（全戸配布物）



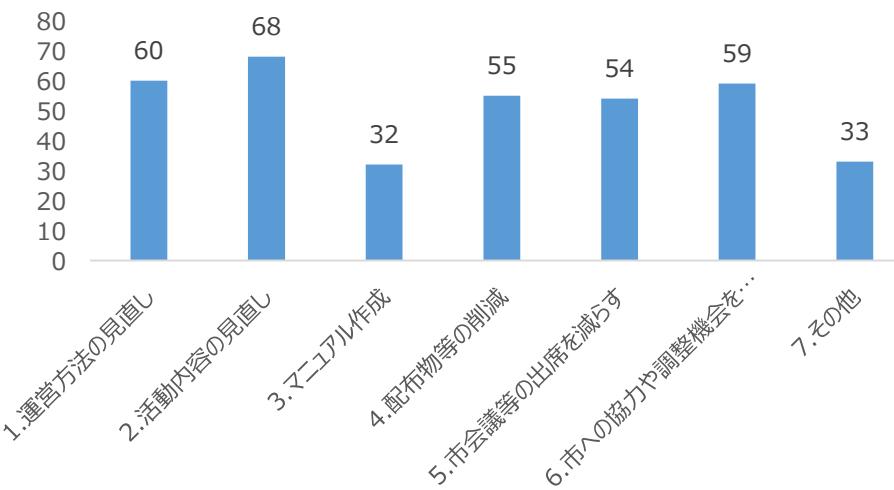
- 全戸配布物の量は、「適量である」が最も多く4割強を占めています。一方で、「多すぎる」と「多い」を合わせると3割強となっています。

7. 配布物等の量（回覧物）



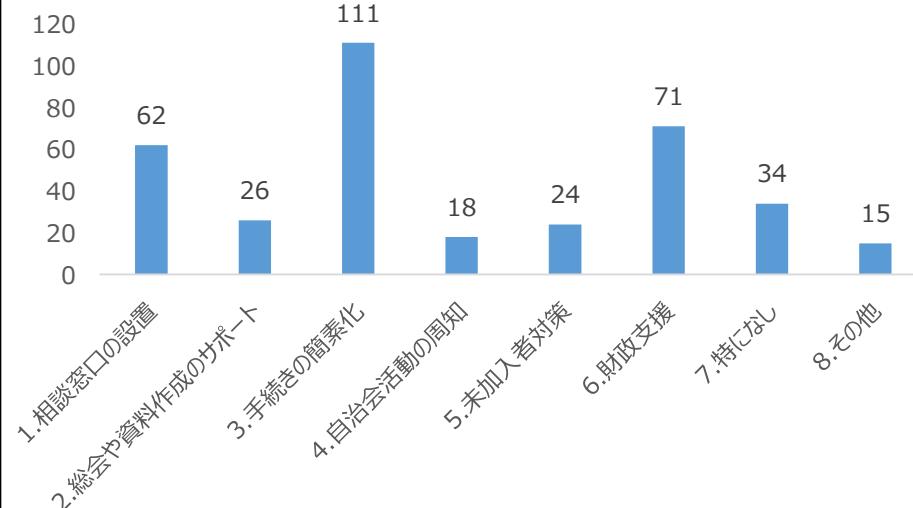
- 回覧物の量は、「適量である」が最も多く4割強を占めています。一方で、「多すぎる」と「多い」を合わせると3割強となっています。

8. 役員の負担軽減



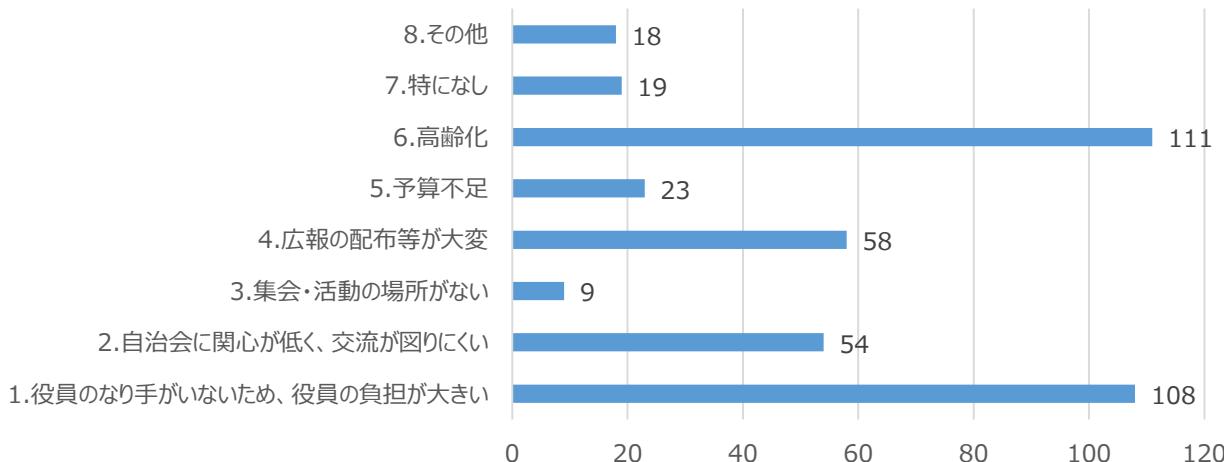
- 役員等の負担軽減は、「活動内容の見直し」が最も多く、次いで「運営方法の見直し」となっています。

9. 行政の支援



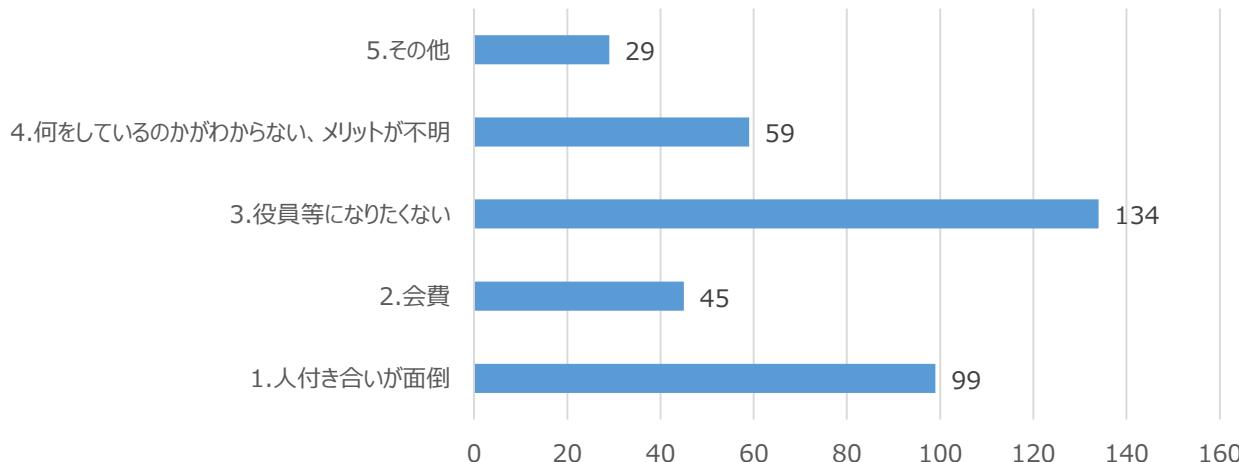
- 必要な行政の支援は、「手続きの簡素化」が最も多く、次いで「財政支援」となっています。

10.運営で困っていること



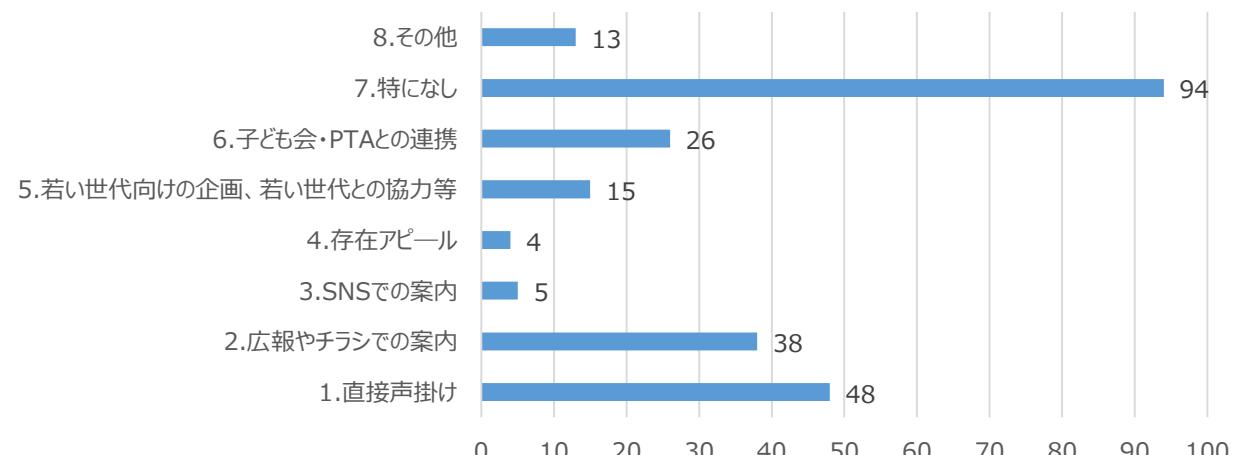
- 自治会運営で困っていることは、高齢化と担い手不足が特に多くなっています。

11.未加入の要因



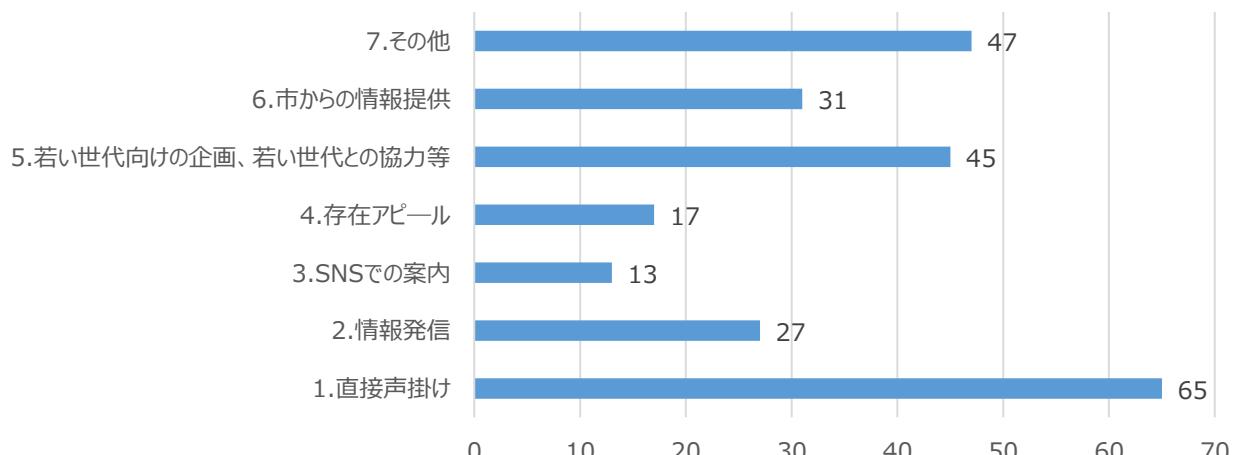
- 未加入者が増加する原因是、「役員等になりたくない」が最も多く、次いで「人付き合い」が面倒となっています。

12.参加・加入促進のための取組



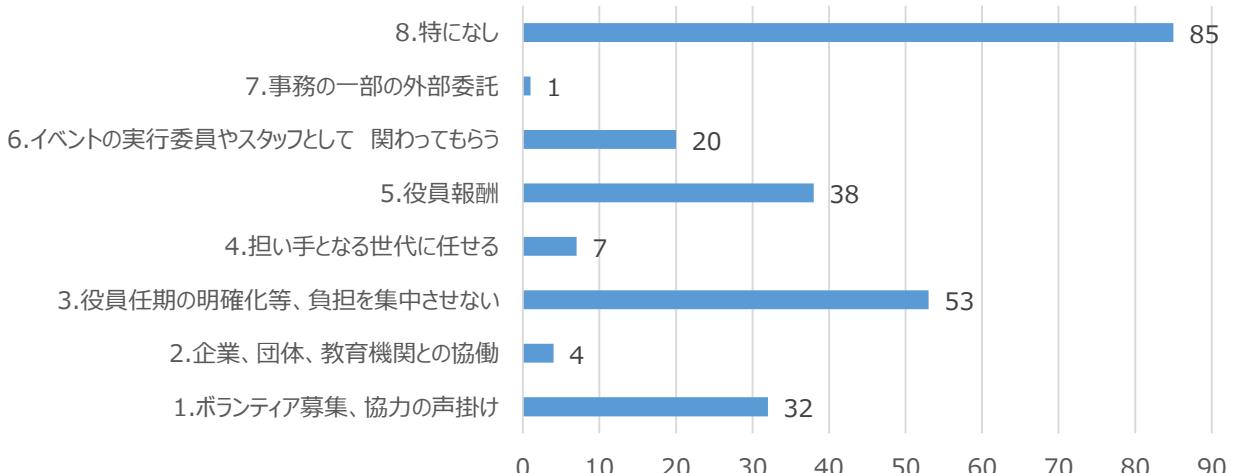
- 自治会への活動参加や加入促進のための取組は、「特になし」が最も多い一方、具体的な施策としては「直接声掛け」が最も多くなっています。

13.参加・加入促進のための今後の取組



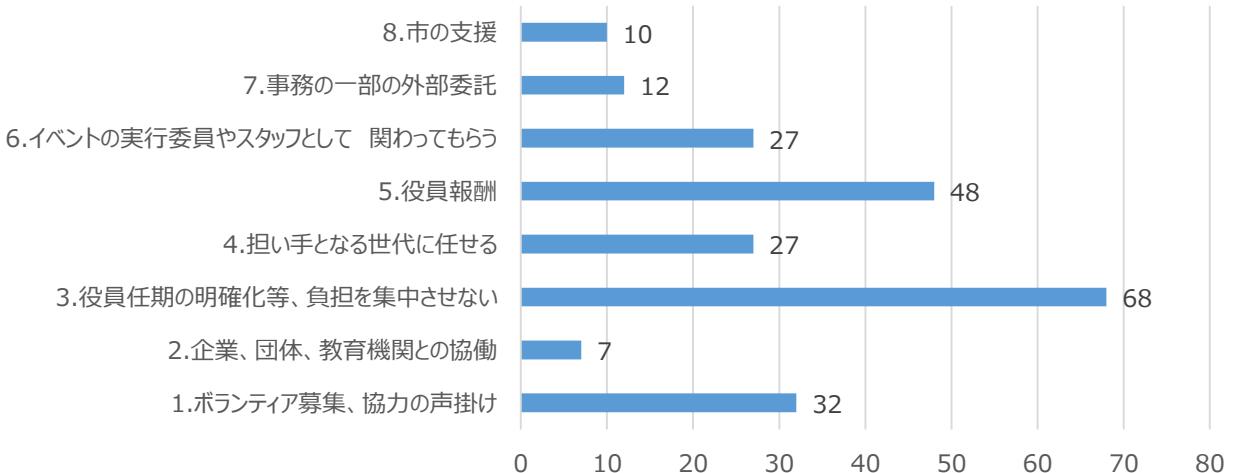
- 自治会への活動参加や加入促進に向けた今後の取組は、「直接声掛け」が最も多く、次いで若い世代向けの企画等となっています。

14. 担い手確保のための取組



- 自治会の担い手確保のための取組は、役員への負担軽減が最も多く、次いで役員報酬の支払いとなっています。

15. 担い手確保のための今後の取組



- 自治会への活動参加や加入促進に向けた今後の取組は、役員の負担軽減が最も多く、次いで役員報酬の設置となっています。